



CIESF NEWS LETTER

シーセフ ニュースレター

2020 JAN



第 56 号

シーセフとは、「教育をすべてのはじまりに」を合言葉に、「真の愛情と情熱をもった世界レベルの教育者の育成、利他の心と国際的な視野をもった高度人材の育成」を理念として掲げ、「国境なき教師団」を派遣する団体です。



あけましておめでとうございます



いつもご支援いただきましてありがとうございます。

昨年 12 月シーセフ設立 11 年を迎えることができました。教員養成校に教育アドバイザーを派遣する「国境なき教師団」事業から始まり、11 年間の支援の中で新しい事業もスタートしました。現在は日本、現地合わせて総勢 55 名のスタッフがそれぞれの場所で活動を支えています。今後より力を入れていきたいのは、スタッフが皆、シーセフとしての支援の在り方、そして理念を正しく理解し共有し合うことです。

理念の一文にある「真の愛情と情熱」とはどんなものか、「世界レベルの教育者」とはどんな人か、「利他の心」にも人それぞれの解釈があります。改めてスタッフ同士で理解を深めていき、そしていつでも謙虚に、現地の方とともに成長できる団体を目指してまいります。

今年はビジネスモデルコンテストが 10 回目という節目を迎えます。ここまで続けてこられたのも、支援者の皆様のご支援があつてのことと改めて感謝申し上げます。何卒引き続き応援の程よろしくお願い申し上げます。

皆様のご支援に改めて感謝申し上げますとともに、2020 年が皆様にとって良い年でありますようお祈り申し上げます。

日本事務局事務局長

戸田 陽子



教員養成校で教官と授業研究をする教育アドバイザー



教員養成校での授業研究会のあと教官と意見交換している様子



教育政策大学院大学で講義を行っている様子



スパイリエン大学のジャパンフェアで日本文化に触れる学生



草の根支援「IT 人材育成」研修の様子



砂遊びを楽しむ CLA の子どもたち

BMC Business Model COMPETITION CAMBODIA



Selected Teams
2019-2020

今年は 45 件の応募があり、例年より少し少ない応募でしたが、思いつきレベルのアイデアが減り、アイデアの質が一段と良くなっています。また多くの大学からの応募も増えてきました。1 月中旬に 2 次審査に残った応募者を対象に起業家研修を行い、アイデアをブラッシュアップして最終審査に臨みます。

シーセフは、カンボジアにおいて若手の起業家精神を育て、カンボジアの経済発展を促進するために、国立経営大学と協働で 2010 年よりカンボジアビジネスモデルコンテストを開催しています。今年は 10 回目という節目となり、2020 年 2 月 2 日の最終審査に向けて現在 1 次選考を行っております。



昨年の最終選考会の様子

未来の起業家を応援してください！

ビジネスモデルコンテストに出資して下さるサポーターを募集しています。未来のカンボジアを支える起業家を応援してください！

- ・スポンサー代表の方に最終選考会と表彰晩餐会へご招待いたします。(旅費自己負担)
- ・スポンサーのロゴを最終選考会と表彰晩餐会で、各種広告媒体へ BMC のプロモーション素材として掲載させていただきます。

>詳しくはQRコードにアクセスするか、事務局までお問い合わせください！

(担当:海田(かいだ))



昨年の表彰晩餐会の様子

スタッフ紹介



ピッチ ポパナ

カンボジアオフィスでは、「国境なき教師団」事業のサポートをしています。スバイリエン州とコンポントム州の小学校教員養成校に日本人アドバイザーを派遣していますが、カンボジア人教官との橋渡しとしてアドバイザーの通訳やお手伝いをしている“サポートスタッフ”がいます。

私は、日本語や専門用語の能力を向上させるための月例試験をしたり、サポートスタッフが活動しやすい環境を作るために問題や悩みをヒアリングして、解決策を考えたりします。入職時は大変だと思いましたが、だんだん慣れてきました。これからもシーセフの力になれるようにもっと頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。



ヴォン ピャクトラー(エミリー)

今年の 4 月にシーセフに入社したエミリーと申します。カンボジアオフィスの会計を担当しています。シーセフでは、新しいことに挑戦できたり、自分の能力を高められるので、とてもやりがいがあります。多くのチャンスを与えていただき、行動していくたびに、自分の成長を感じられます。今後も、さらに色々なことにチャレンジしていきたいです。よろしくお願いたします。

CIESF LEADERS ACADEMY

小学部がスタートし、4 か月が経ちました。CLA では自己肯定感を育てるために「宝物ファイル」というプログラムを導入しています。自分の長所に目を向けていろいろなものをファイルに入れて形を残していくことで、自分も知らなかった自分を発見し、自分を大好きになることを目的としています。



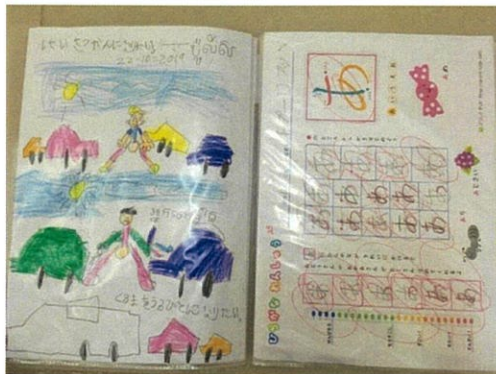
好きな動物、あそび、なりたい職業などを書きました。



自分の好きなものを先生に紹介しました。



「好きな動物は〇〇です！」人に話すことが嬉しい子どもたちです。



ひとりひとりのファイルを作り、自分の好きなものをためていきます。



制作物などもこの中に保管しています。

CLA 内でのスタッフ研修の中にもこれを取り入れ、教える側のスタッフの自己肯定感も高められるように取り組んでいます。みんなのファイルにこれからどんな宝物がたまっていくのか楽しみです！

カンボジアスタッフ 日本研修の旅 第2弾!

9月23日から約2週間、国境なき教師団サポートスタッフのホンとブンヘンが日本研修で来日しました。スタッフの研修は今年2回目。日本の大学の教育学科や小学校を見学したり、支援先を訪問して職業体験もさせていただきました。



教育課程を履修できる大学を見学しました。



サポーターの会社を訪問して職業体験をさせていただきました。



ブンヘン
(国境なき教師団サポートスタッフ)

イベントでは多くの人に自分の国のことを伝えられて嬉しかったです。外国で良い活動をしている日本人が多く、そういった活動によって、世界の人々が共存していくことができるようになるに違いないと思いました。日本で経験したことをたくさんの人に伝えていきたいです。



イベントでシーセフについてブース訪問者に説明をしました。



小学校を訪問して先生の仕事内容を伺いました。



ホン
(国境なき教師団サポートスタッフ)

小学校を見学して、子どもたちは自分で片付けたり、掃除していてとても素晴らしいと思いました。給食も食べることができ嬉しかったです。カンボジアの教育の質・教師の質の向上のため CIESF で一生懸命頑張って働きたいです。

シーセフの活動を支援・協力してくださっているサポーターの声



株式会社不二興産 代表取締役 猪子能史 様

私たちは創業以来一貫して不動産の再生に取り組んでまいりました。私たちが培ってきた経験とノウハウを活かし、収益不動産の買取/再生/販売/管理を中核としたビジネスを展開しています。収益不動産を買う方、保有する方、住む方、売る方の安心できる生活の提供を第一主義と考え信用信頼というかけがえのない大きな喜びを私たちと関わる人々と共有するため、また、お客様のよりよい暮らしとより良い社会を実現するため、日々考え挑戦し続けています。

また、弊社では CSR 活動にも力を入れており、弊社保有不動産に設置された自動販売機の利益全額の CIESF 様への寄付、会社利益の一部を社会貢献活動へ還元する、全社員の社会貢献団体へのボランティア活動への参加などを行っています。

(<https://fuji-kosan.jp/>)

(1) どのようなきっかけでシーセフへの支援を始めましたか。

公益資本主義推進協議会(PICCC)の考え方に共鳴したことがきっかけです。経済はお金が循環していくことが重要ですが、それだけでなく、もっとよい世の中になっていくためには「思いやり」が循環していくことが必要だと考えています。そうした意味で、公益財団法人 CIESF のされていることは世界にとって、とても重要だと考えています。私共もその活動の一助となれればと思い支援をさせて頂くことにしました。

(2) シーセフを支援し始めてからどのような変化がありますか。

社員の意識が変わりました。事業活動だけでなく支援をさせていただき社員が世界とのつながりを感じるとともに誇りをもつことができたと感じています。

また、採用の際にも社会貢献活動を弊社が行っていることが応募の決定打になったという社員さんが多数でてきています。

(3) シーセフの活動についての応援コメント

今後も、活動の幅を広げより多くの人たちの可能性を高めるきっかけを創り続けていかれるとともに、サポートされる方たちがやがてサポートする側になっていく「思いやり」の連鎖を創っていかれることを期待しています。



編集後記

シーセフはインスタを始めましたが、スタッフの中には使い方をよくわかっていない人もちらほら。私もその一人です。笑
新しいものが出るたびに教えてもらい、たくさんの人に助けられ感謝の日々です。今年も謙虚さを忘れずに頑張ってまいります。本年もよろしくお願いたします。(H.U)

発行：公益財団法人 CIESF

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷 2-9-8

日総第 25 ビル 3 階

Tel: 03-5774-0250

